



コミュニティ・スクール 始めました

地域とともにある学校



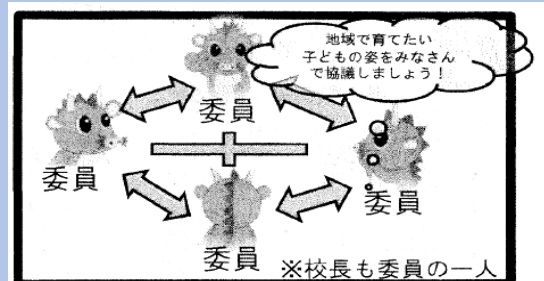
どんなことをするの？

- 地域総がかりで子どもたちをはぐくみます。
- 地域住民、保護者等が、「教育の当事者」として学校運営に参画します。

委員は誰？

地域の方、保護者の方、学校教職員、15名です。

どう決めるの？



学校運営協議会委員は、学校運営や必要な支援について協議し、一定の権限と責任を持って合議体として意見を述べることができる。

委員の役割は？

年3回程度の協議会に参加し、「地域の子どもたちに身に付けさせたい力」や「学校・家庭・地域それぞれ何ができるか」について協議し、実践します。



6月20日

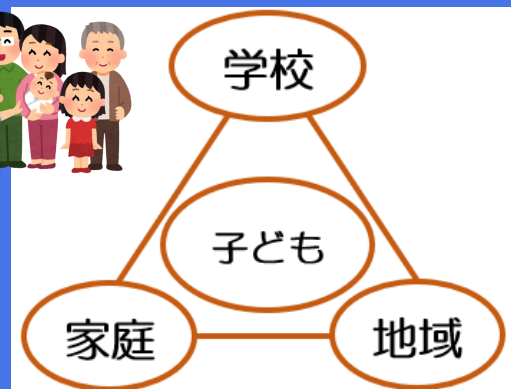
第1回学校運営協議会を行いました

昨年、学校運営協議会準備委員会で、春野中生に身に付けさせたい力について話し合いました。たくさん意見が出る中で、不確実性が増すこれからの時代を生き抜くためには、春野中の目指す生徒像「夢や希望、高い志をもち、自ら進んで行動し、自分の力で自分を高められる生徒」（自ら進んで行動する）が最重要な力ではないかと共通認識をもちました。

話し合った内容は？

「自ら進んで行動する力」

これは春野中生に身に付けさせたい根本です。そこで学校、家庭、地域は「何ができるか」を話し合いました。



どんな意見がでましたか？

- 学校から
 - ・先生が「自己決定」を促す問いかけをする（5W）
 - ・生徒が、選択する「場面」を増やす
 - ・先生が行うのではなく、生徒に任せる など
- 家庭から
 - ・大人が手本を示す
 - ・失敗を見守る ・答えをすぐ言わない
 - ・手を出しすぎない（過保護にならない） など
- 地域から
 - ・口を出さず見守る ・大人が手を出さない。
 - ・地域の行事、ボランティア等を通し、地域で育てる
 - ・居場所づくりをする など

今後の動きは？

第2回学校運営協議会（11月）に向け、学校、家庭、地域が動き出します。

※裏面は「自ら進んで行動する力」についての生徒、保護者アンケートです。ご参考になさってください。

